

北朝鮮による核実験実施に抗議する決議

5月25日、北朝鮮は地下核実験の実施を発表した。

北朝鮮は2006年10月にも地下核実験を実施しており、また、本年4月及び5月には国際社会からの自制を求める声を見做し、ミサイルを発射するなど、核兵器開発に向けた動きを活発化させている。

北朝鮮によるこれらの行動は、国際社会による核不拡散体制の構築を目指す努力を踏みにじる暴挙であり、結果として、我が国の安全に対して重大な脅威を与えるだけでなく、北東アジア地域及び国際社会における平和と安全を著しく損なう懸念を生じさせるもので、断じて容認できないものである。

いわき市は1986年に「非核平和都市宣言」を制定し、世界の平和に深刻な脅威を与える核兵器の一刻も早い廃絶を強く訴えている。

よって、いわき市議会は、北朝鮮による今回の地下核実験の実施について厳重に抗議するとともに、日本政府に対しても、国際社会と協調して北朝鮮に対し核兵器の開発を放棄させるよう、毅然とした速やかなる対応を強く求めるものである。

以上、決議する。

平成21年5月29日

いわき市議会